

二学期を振り返る

樹光祭の準備から始まった二学期、いくつもの出来事がありました。その4ヶ月にわたる緑ジャージ「万緑」学年の活動ぶりを学年だよりの見出しからひろってみることにしましょう。

NO. 13 『夏を振り返る』

いうまでもなく30日間の総括です。二学期をはじめると当たって次の3点を確認しました。さて、きちんとできたでしょうか？

- 1 きちんとした時間で生活する。
- 2 気がかりなことをなくす。
- 3 主体的に、積極的に、自分の力を発揮する。

夏休み中の学習会、のべ68人の生徒が参加しました。その人たちの学習に向かう力はきっと伸びたと思います。

NO. 14 『決起せよ 第37回樹光祭』

展示、全校表現、吹奏楽、学年発表、装飾・シンボルマークの各部門において、それぞれ寝食を忘れて取り組んだ2週間でした。中でも学年で取り組んだ「地球の鼓動」を中心とする演劇「GOOD BYE MY」は、今でも給食時の話題になるくらい印象的でした。

NO. 15・16 『湖南中生のよさ PART1・2』

言うまでもなく樹光祭当日の紹介です。文化・体育の両日にわたって全校生徒の「良さ」がきわだった二日間でした。ムカデ・クラスリレーに自然と集まった団結の意識、閉祭式での静寂と躍動、大事にしたい宝物です。

NO. 17 『いざ！宿泊』

9月28・29の両日に向けての準備が本格化しました。樹光祭と宿泊の二本立ての9月の毎日は、今思い出しても大変でした。でも、2年の知恵と力と意識を向けて取り組みました。

NO. 18 『百聞は一見にしかず 宿泊学習in御殿場』

丸善食品、アサヒ飲料、テトラパック、東海製紙、キリンディスティラリー、扇屋牧場、小林牧場、など多くの人に支えられていることを実感しました。働くことは、自分たちの収入と家族を養うことに加えて、社会に貢献している意義もあることも学びました。

NO. 19 『全力を出せた日』『一人になれる強さ』

今年度支部総体で出た成果の上に、支部新人も9種目優勝の快挙をあげました。それぞれのスコアや勝敗以上のドラマが各部ともあったということです。また、チームワークを競った新人戦と対照的に一人の力を試すロードレースも行われ、それぞれの頑張りがみられました。

NO. 20 『響け 歌声』『名乗りを上げる』

親善音楽会に湖南中の代表として出場しました。緊張感が高まる中の練習でしたが、直子先生の指導が実を結び、いい発表になりました。また、後期のクラスのリーダーとして手を挙げてくれた人たちにとにかく感謝です。今も生活・レク・総括集会和様々な面で取り組んでいます。今後のますますの活躍を期待します。

NO. 21 『歌い上げる』

合唱祭です。行事で自分たちの生活を鍛える、行事で出せた力で今の生活を見直す、いい機会になりました。1年より2年、2年より3年という力がよく見えた一日でした。

NO. 2 2 『再びネットを考える』

ネットによる嫌がらせや書き込みによるトラブルを解消しよう。特に携帯電話を持つからには、自分の発信した「ことば」に責任を持とう。

NO. 2 3 『公約出る』

いよいよ新生湖南中のリーダーとして、立候補した10人の2年生による選挙活動が始まりました。湖南中をよくしたいと真剣にうったえる姿はとも立派でした。

NO. 2 4 『整理整頓』

美化環境委員の取り組みによる学習の環境整備が行われ、2組・4組が優秀でありました。

NO. 2 5 『校長先生から学ぶ』

先日の「万緑」にあったように、校長先生から今の湖南中2年生に向けてのメッセージをいただきました。貴重な時間をいただき、ありがとうございました。

という具合に多くの行事や取り組みにおいて、数々の学びを手に入れることができました。これを3学期、ひいては来年度の新生湖南中に生かすことが大事です。校舎が新しくなることは、その中味も新しくなることです。ここまで60年にわたる現湖南中の伝統に学び、新しい湖南中の歴史をつくっていくチャンスに恵まれました。新校舎の最初の卒業生として胸を張って生活できるよう、残りの日々を校舎や先輩、先生方に感謝しながら過ごしましょう。

※裏に冬休み中の予定表を載せました。子どもたちには冬休みのしおりの中にあるのですが、それだご家庭で活用できないと思い、用意させていただきました。どうぞご利用ください。なお、休み中でも職員は出てきておりますので、何かありましたら、気兼ねなく連絡いただきたいと思います。よろしくお願ひします。

冬来りなば . . . 春遠からじ

長い2学期、厳しい残暑からこんなにも寒くなるのか、という季節の移り変わりに驚くばかりです。さて、三者懇談も終わり冬休みに入ります。肝心なことは懇談の中で十分に話されたことと思います。その上で冬休みのしおりに掲げた三つのことをできるように心がけてください。

- 1 1年間の総括をしよう。**
- 2 部活動に参加しよう。**
- 3 家の仕事をしよう。**
- 4 3学期・3年生への準備をしよう。**

これもまた生徒指導の通知や担任の先生からあったことだとは思いますが、くれぐれも事故やケガには注意してください。特に湖面の氷の上、自転車、道路の凍結などには気をつけてください。たくさんある五教科の課題も来るべき『春』をいいものにするためです。クラスごとに行われる学習会も同様です。また、部活動もそのとおりです。ぜひ来春に力をつけるために、この冬、しっかりと根を張りましょう。「冬来りなば、春遠からじ」209名すべての春がよいものになりますように。